

◆涙がキラリ



◆“右足あげて セーの！”



◆保育園時代を思い出しながら一緒にダンス

土にふれ合う園児のつどい 5/11(月)

初夏を思わせる青空のもと、湯河原農業者倶楽部の主催で、町内の5保育園と3幼稚園の年長さんたち159人が、さつまいもの苗付けを行いました。

農業者倶楽部の方に苗付けのやりかたを教えてもらい、「おいもさん、おおきくなーれ。」と心を込めての農作業。秋には大きなおいもをたくさん収穫できるといいね。

COFFEE BREAK コーヒー・ブレイク

▶広報紙づくりの仕事をしていると、町内で開催されるイベントや学校行事などの取材に行くことがあります。5月は新緑の季節らしく、さわやかなイベントが多くなったと思います。▶表紙の写真は5月7日(金)に行われた、小学生の「茶摘み体験」です。写真を撮っているときに、子どもに「お茶の葉ってどんな食べ方があるの?」と質問をされた私は「うーん、わからない…」。あとで調べてみると、てんぶら、炊き込みご飯、つくだ煮などいろいろあることがわかり、勉強させてもらいました。▶これからも、取材に行って自分が感じたことを、写真や文章で皆さんにお伝えしていくければと思っています。取材で私を見かけたときは、どうぞよろしくお願ひします。(か)

湯河原中学校運動会 5/15(土)

「天地鳴動～世界をゆるがし勝利をつかめ～」をスローガンに16種類にのぼるプログラムで、湯河原中学校の運動会が行われました。3年生が園児と踊る「バードダンス」では、ちょっぴり恥ずかしがりながらも楽しくダンス。終了後には園児を肩車や抱っこして退場する場面もありました。

一番の盛り上がりを見せたのは「大ムカデ競走」。運動会が近づくにつれて、グラウンドで練習する声が、役場にも聞こえていましたよ。“右足あげてセーの！”の掛け声で心を一つにスタート。終了後には勝っても負けても目にはキラリと光るもののが…。その涙にどれほどの意気込みで練習を重ねてきたのかが伝わってきました。



◆手を貸すの心にこながいの農作業



◆“おいもさん
おおきくなあれ！”